

令和5年度事業報告

総 括

令和5年度事業の執行状況について、次のとおり概括する。

本年度は、年度の初めからコロナ禍に伴う行動制限が解消されていたため、本会の本來的事業活動を制約なく通常どおり実施することができた。

会務の運営に関しては、コロナ禍を経て大きく様変わりした情報伝達手段の進歩を受け、事務運営の効率化や負担軽減といった改善を図ることが可能になった部分については、その全てを従前のように復帰させるのではなく、一定程度の範囲においてコロナ禍時における方法を維持継続した。これにより、運用方法としての選択の幅が広がり、より柔軟で人的及び物的の両面においても負担の少ない効果的な対応が可能になったと考えている。

なお、各事業の詳細は、後掲の各部・各委員会による会務報告のとおりである。

1 研修事業

本年度は、本会の企画による研修として、全体研修会、業務研修会、DV D視聴研修、倫理研修会の計6回開催したほか、年次制研修1回を実施した。

研修テーマとしては、実務への対応に資する観点から、所有不明土地解消に向けた改正民法・不動産登記法を主題とし、開催方法については、受講機会の確保と利便性の向上を図るため、ハイブリット形式を採用した。

また、日司連主催による研修については、同時配信により集合・視聴形式で2回実施した。

この結果、所定の12単位を取得した会員の割合は、前年度に比べて2ポイント増の78%となった。

2 相談事業

令和6年4月から施行される相続登記の申請義務化に伴う相談ニーズに応えるため、福井地方法務局との連携のもと、遺言・相続に関する講演会・相談会2回を共催したほか、日司連の企画で実施された全国一斉電話相談に対応した。

また、恒例事業として、総合相談センターにおける定期無料相談会をはじめ、8月の司法書士の日無料相談、9月の成年後見相談会、10月の法の日記念無料相談会、2月の相続登記はお済ですか月間の各相談活動を行った。

令和2年度から運用を開始した受託司法書士の紹介制度は、前年度並みの実績を確保した。

3 広報事業

上記2の各種相談活動を周知するため、新聞・テレビ・ラジオ・市町広報

紙・ホームページの各媒体を活用して情報を発信するとともに、登記手続の担い手としての司法書士の認知度の向上を図った。

また、引き続き、高校生向けの「お仕事図鑑」（福井新聞発行）に掲載し、職業としての司法書士業の魅力をアピールした。

4 自治体・国との連携

県内4市町と締結している空家等対策事業に関する協定書を更新するとともに、新たに坂井市との間で同協定書を締結し、それぞれ相続人調査・相談業務に対応したほか、各市町主催による相談会に相談員を派遣した。なお、永平寺町との間でも、同協定書を次年度に締結する予定である。

また、国土交通省近畿地方整備局との間で、前年度に引き続き、国家賠償にかかる損害賠償事務の事務委託への連携協力に関する協定書を締結した。

5 当会の運営

理事会は、出席者の負担軽減とその運営の効率化の観点から、原則としてWeb会議を交えたハイブリッド方式とし、これに加えて、スピード感を持った執行を確保するため、グループウェアを活用して情報の共有化を図った。

6 その他（事件数の推移）

日司連定期総会資料によれば、全国及び本会の不動産登記及び商業法人登記の取扱事件数の推移は、以下のとおりである。

【全国】

令和 元年	不動産 6 1 9 万件	商業法人 9 1 万件
令和 2年	不動産 5 8 4 万件	商業法人 9 0 万件
令和 3年	不動産 6 2 2 万件	商業法人 9 3 万件
令和 4年	不動産 6 0 1 万件	商業法人 9 1 万件

【本会】

令和 2年	不動産 3 3, 3 4 7 件	商業法人 6, 2 3 6 件
令和 3年	不動産 3 2, 3 4 0 件	商業法人 5, 4 3 4 件
令和 4年	不動産 3 2, 4 1 4 件	商業法人 5, 2 2 0 件
令和 5年	不動産 3 1, 7 5 5 件	商業法人 5, 2 3 1 件

*令和5年については、本会の資料をもとに掲載

各部・各委員会会務報告

(1) 総務部

会員の異動

年度当初会員数 126名 (法人5名)

入会	廣田丈哲	会員	福井支部
	古定常猛	会員	福井支部
			(入会順)

退会	神田芳明	会員	福井支部
	永井良治	会員	小浜支部
	松森良一	会員	福井支部

(退会順)

年度末会員数 125名 (法人5名)

総括

本年度も、事務局の協力のもと、会則第55条に規定する事務を滞りなくこなすことができた。

1 事務局との連携

会務運営を円滑に行うため、適時適宜に事務局と打合せをして連携を図った。

2 会則・諸規則等の検討

会則・諸規則等の制定及び改廃について、所要の検討を行った。

3 紹介事案・苦情対応に関する説明会

日司連による紹介事案・苦情対応等に関する一連の手続等についての説明会に、紹介調査委員、正副会長及び総務部長が出席した。

4 ML/T F 対策やF A T F 対日相互審査に関する司法書士会担当者説明会

日司連によるマネーローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン等についての説明会に、会長及び総務部長が出席した。

5 司法書士法違反に関する調査

福井地方法務局からの委嘱を受けて、司法書士法施行規則第41条の2の規定による調査を本局、敦賀支局及び小浜支局において実施した。

6 正副会長会・正副会長部長合同会議・理事会の開催運営

正副会長部長合同会議2回、理事会13回（書面を含む。）を開催し、事務局の入念な準備の下、会の運営及び各事業執行並びに検討課題についての協議を行った。正副会長会については、適時適宜にWeb会議で行った。

7 職印証明書の発行

各会員の請求に応じ、職印証明書を発行した。

8 司法書士業務賠償責任保険契約の締結

前年度と同一の条件で契約を締結した。

9 登録前面接

登録予定者2名に対し、面接を行った。

10 他業種との協議会

本会を含む福井県内の隣接土業10団体で構成されている福井県土業等団体友好協議会に参加し、また、合同無料相談会に相談員を派遣した。

11 会則・諸規則等の制定・改廃

次のとおり会則・規程・要領の改正・制定を行った。

福井県司法書士会会則	令和5年 5月13日 改正 令和6年 4月 1日 施行
会員証及び司法書士徽章に関する規程	令和6年 1月 6日 改正 同年 2月 1日 施行
司法書士会における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領	令和6年 3月18日 制定 同年 4月 1日 施行

(2) 経理部

総 括

経理規程に従い、公益法人会計基準に則った会計処理を旨とし、経理事務の処理及び財務の運用については、部内で協議を密にし、適正かつ能率的な執行に努めた。

経理部会の開催

第1回 令和5年 4月10日	司調合同会館
第2回 9月 5日	司調合同会館
第3回 10月19日	司調合同会館
第4回 令和6年 2月15日	司調合同会館

監査会の開催

期末監査会 令和5年 4月18日	司調合同会館
中間監査会 10月24日	司調合同会館

(3) 企画・研修部

総 括

企画部門では、継続して「空家等問題への各市町との積極的な連携」に向けた取組を推進した。

本年度は、新たに坂井市との間で、空家等対策事業に関する協定書を締結した。これで、県内自治体との協定書の締結は、福井市、小浜市、あわら市及び美浜町に統いて5件目となり、空家等対策の円滑な実施に向け、司法書士の専門的知見の活用が更に図れることとなった。なお、永平寺町との間でも、次年度の締結に向けた準備を進めている。

各協定書に基づき、相続人調査業務及び相談業務を受託し、各市町における空家等対策の円滑な推進に資した。

また、昨年度、新規に国土交通省近畿地方整備局との間で締結した国家賠償にかかる損害賠償事務の事務委託への連携協力に関する協定書については、本年度も締結し、資格者の専門性の活用を目的とした国のアウトソーシングを担った。

研修部門では、当部会の企画として全体研修会2回、業務研修会2回、DVD研修会1回、倫理研修会（リーガルサポート福井県支部共催）1を開催したほか、年次制研修1回を実施した。また、日司連主催の業務研修会3回をWeb配信による集合形式で開催した。

会員単位制研修に関しては、受講の機会を確保し、より利便性を高めるため、会場受講形式に加え、Web配信による視聴形式を併用した。

研修会の実施に当たっては、会員の資質向上と司法書士制度の発展に資する観点から、受講機会の確保を手当てる必要があることから、次年度以降も、ハイブリット形式を採用し、会員が受講しやすい環境を整えつつ、受講意欲を促すようなテーマを選定する等、魅力のある研修を企画していきたい。

各研修会の実績は、以下のとおりである。

1 本会研修会

第1回全体研修会

開催日時 令和5年7月22日（土）午後1時～午後5時

開催場所 福井商工会議所ビル 地下1階国際ホール（Zoom同時配信）

テーマ 「民法・不動産登記法等一部改正法及び相続土地国庫帰属法について」

講 師 日司連不動産登記法改正等対策部

部委員 齋藤 豪 氏（静岡県会）

単 位 4単位

受講者数 52名（うちWeb受講者17名）

第2回全体研修会

開催日時 令和5年9月30日（土）午後1時～午後5時

開催場所 福井商工会議所ビル 地下1階国際ホール（Zoom同時配信）

テーマ 「司法書士行為規範」

講 師 日司連司法書士執務調査室倫理部会

室委員 半田 久之 氏（東京会）

部会長 中西 健 氏（香川県会）

単 位 4単位（倫理）

受講者数 51名（うちWeb受講者16名）

2 業務研修会

第1回業務研修会

開催日時 令和5年10月28日（土）午後1時～午後5時40分

開催場所 福井商工会議所ビル 地下1階コンベンションホール
テーマ 「法人登記の体系とその学び方」(最近の商業・法人登記先例の動向を含めて)」
講 師 一般社団法人商業登記倶楽部
主宰者 神崎 満治郎 氏
単 位 4単位
受講者数 36名(会場受講)
第2回業務研修会及び倫理研修会
開催日時 令和5年11月25日(土)午後1時～午後4時50分
開催場所 福井商工会議所ビル 地下1階国際ホール (Zoom同時配信)
テーマ 第1講 業務研修「相続土地国庫帰属法の解説」(一般講義方式)
講 師 福井地方法務局登記部門
総務登記官 飯塚 晃 氏
第2講 倫理研修「笑って考えるジェンダー論」(DVD視聴形式)
講 師 東京大学大学院教授 瀬地山 角 氏
第3講 倫理研修「本県におけるLGBTQ関係施策の紹介等」(一般講義方式)
講 師 福井県司法書士会
企画研修部長 河村 直樹
単 位 第1講1.5単位 第2講2単位 第3講0.5単位
受講者数 27名(うちWeb受講者10名)

3 日司連主催研修会同時中継
令和5年度業務研修会(企業法務分野)(Web配信)
開催日時 令和5年10月14日(土)午前11時～午後4時40分
開催場所 福井県中小企業産業大学校 1階特別教室
テーマ 「渉外商業登記入門」～開業・事業開始～
講 師 草薙 智和 氏(東京会)
単 位 4.5単位
受講者数 10名(会場受講)
令和5年度業務研修会(その他分野)(Web配信)
開催日時 令和5年11月18日(土)午前10時～午後5時40分
開催場所 福井県中小企業産業大学校 1階大教室
テーマ 「遺言執行者の実務」
講 師 内藤 卓 氏(京都会)
日司連空き家・所有者不明土地問題等対策部

部委員 北詰 健太郎 氏 (大阪会)
日司連民事法改正対策部
部委員 加藤 真紀 氏 (札幌会)

単位 6 単位

受講者数 13 名 (会場受講)

令和5年度業務研修会 (不動産登記分野) (Web 配信)

開催日時 令和6年1月20日 (土) 午後1時～午後5時50分

開催場所 福井県中小企業産業大学校 1階特別教室

テーマ 「共有に関する諸問題」

講師 佐々木 聰史 氏 (愛知県会)

単位 4.5 単位

受講者数 10 名

4 DVD視聴研修

第1回 DVD 視聴研修会

開催日時 令和5年9月9日 (土) 午後1時～5時

開催場所 福井商工会議所ビル 2階会議室 A&B

テーマ 第1講「民事訴訟法の改正の意義と今後の展望」(一般講義方式)

講師 一橋大学大学院 教授 山本 和彦 氏

第2講「民事裁判のIT化と実務上の対応」(アニメーション形式)

講師 日司連民事裁判IT化対応WT座長 赤松 茂 氏

第3講 「裁判手続IT化に関するパネルディスカッション」
一橋大学大学院 教授 山本 和彦 氏

最高裁民事局総括参事官 橋爪 信 氏

日司連会長 小澤 吉徳 氏

単位 4 单位

受講者数 21 名 (うち Web 受講者 6 名)

5 リーガルサポート福井県支部共催・倫理研修会

開催日時 令和6年3月23日 (土) 午前10時～午前12時

開催場所 アオッサ6階 研修室608号

テーマ 「発達障がいの方の理解と対応」

講師 福井県発達障がい児者支援センター
スクラム福井センター長、発達障がい者地域支援マネージャー
野村 昌宏 氏

単位 2 单位 (倫理)

受講者数 14 名

6 年次制研修

開催日時 令和5年11月11日（土）午後1時～午後5時

開催場所 福井県中小企業産業大学校 第1中会議室

対象者数 23名

受講者数 19名

7 新人配属研修の実施

受講者 なし

8 会員単位制研修の推進

最高単位取得者の取得単位数 99.5単位（前年度55.5単位）

会員の平均取得単位数 16.7単位（同 16.0単位）

12単位以上取得の会員の比率 78%（同 76.1%）

（4）相談事業部

総 括

本年度は、相続登記の申請義務化に向け、福井地方法務局との連携のもと、遺言・相続に関する講演会・相談会を共催したのをはじめ、各市町の主催する空家等無料相談会に相談員を派遣したほか、総合相談センターにおける無料相談会及び各種相談会を開催した。

これらの相談活動を通じて、市民の相談ニーズに応えるとともに、登記手続の担い手である司法書士の認知度の向上を図った。

取り分け、今後、相続登記に関する相談が一段と増加することが予想されることから、会員の皆様には、次年度も、各種相談活動への一層の御協力をお願いする。

なお、各相談会の開催実績に関しては、後掲の（5）総合相談センターの報告に譲る。

1 本年度の重点事業

（1）遺言・相続に関する講演会・相談会への相談員派遣

福井地方法務局との共催により、令和5年7月25日及び同年11月15日に開催し、それぞれ相談員を派遣した。市民から多数の相談が寄せられ、好評を得た。

（2）空家等問題

空家等対策事業に関する協定書を締結している福井市、小浜市、あわら市及び美浜町に加えて、本年度新たに締結した坂井市からの委託を受けて相談業務に対応したほか、引き続き、各市町からの依頼に応じて相談会に相談員を派遣した。

2 その他の事業

（1）定期相談会の開催

- ① 総合相談センター「無料相談会」
- ② 「民事法律扶助相談会」
- ③ 「司法書士の日記念相談」
- ④ 「高齢者・障がい者のための成年後見相談会」
- ⑤ 「法の日記念無料相談会」
- ⑥ 「相続登記はお済みですか月間」

(2) 各種団体との連携

県内各市町をはじめ、消費者センター等各種団体から相談員の派遣依頼、運営協力及びキャンペーンへの参加要請を受け、これらに対応した。

(3) 業務受託司法書士の紹介

市民からの要望を受けて、「業務受託者の選定手続に関する事務処理規程」(令和2年9月12日施行)に基づく業務受託者登載名簿の中から会員を随時紹介した。

(5) 総合相談センター

総括

1 主な相談会の相談状況

本年度の総合相談センターにおける無料相談会（毎週水曜日開催）は、41回開催し、相談件数は計103件で、ほぼ前年度（106件）並みとなった。

相談内容の内訳は、登記・供託関係が72件と最も多く、全体の約70%占めた。次いで家事関係（成年後見等）25件、民事関係4件、多重債務2件の順となった。相談者の年齢別の割合では、60歳以上が約61%で、これに50歳台を加えると全体の約88%を占めた。職業別の割合では、無職27%、会社員20%、主婦・主夫17%などの順となった。

10月の「法の日司法書士無料相談会」では、県下8会場で計136件の相談があり、前年度に比べて70件の大幅増となった。相談内容の内訳は、登記関係が102件で全体の75%を占め、このうち相続関係が76件で最も多かった。相続放棄や遺産分割、遺言書の作成等の家事関係が29件で続いた。相談者の年齢別の割合は、60歳台が約38%と最も多く、次いで70歳台約21%、50歳台約18%の順となり、50歳台から80歳台までの割合が全体の約77%を占めた。職業別の割合では、無職約35%、会社員約30%などとなった。

また、相談会の認知媒体は、新聞が約71%、次いで市町広報紙約15%、テレビ・ラジオ12%などの順となり、新聞による広報効果が最も高くなつた。

2月の「相続登記はお済ですか月間」では、相談件数は265件と、前

年度（85件）の約3倍に増加した。

相談内容は、登記・供託関係が253件と、ほぼ全体を占め、このうち相続関係が205件に上った。

認知媒体については、市町広報紙約23%、新聞16%などとなった。

「業務受託者の選定手続に関する事務処理規程」（令和2年9月施行）による相談紹介件数は31件で、ほぼ前年度（36件）並みに推移した。

以上の実績を見ると、相談件数は総体的に前年比で大幅に増加し、相談の内容では、登記・相続関係が主流を占めている。

総括として、相続登記の申請義務化を翌年に控え、相続登記に強みを發揮する司法書士に対する市民の期待が、これまで以上に高まっているものと評価でき得る。

今後も、その期待に応えていくことが、登記手続を担う司法書士の役割を果たすことになるとともに、認知度の向上につながっていくものといえる。

2 相談会開催及び相談員派遣の実績

本年度は、以下のとおり各種相談会を開催するとともに、各種団体・機関の依頼に応じて相談員を派遣した。

（1）定期無料相談会

① 総合相談センター

毎週水曜日午後1時～午後4時 各週2名

相談員 福井支部会員延べ94名 相談件数103件

② 嶺南消費生活センター主催に協力（12回）

毎月第4木曜日午後2時～午後4時

小浜支部会員各回1名派遣 相談件数14件

③ 美浜町社会福祉協議会主催に協力（12回）

毎月第2火曜日午後1時～午後3時

敦賀支部会員各回1名派遣 相談件数35件

（2）「業務受託者の選定手続に関する事務処理規程による有料相談」

相談件数31件

（3）特別無料相談会

① 「司法書士の日記念相談」

令和5年8月3日（木）午前9時～午後5時

各会員事務所において実施 相談件数18件

② 「高齢者・障がい者のための成年後見相談会」（リーガルサポート共催）

令和5年9月16日（土）午前10時～午後4時

司調合同会館 相談員4名 相談件数2件

③ 「法の日司法書士無料法律相談会」

令和5年10月7日（土）午前10時～午後4時

福井市	福井県自治会館	相談員 7名	相談件数 22件
同	福井県中小企業産業大学校	同 7名	同 22件
坂井市	福井県産業情報センター	同 7名	同 21件
越前市	武生商工会議所	同 8名	同 16件
鯖江市	ふれあいみんなの館さばえ	同 6名	同 11件
大野市	大野市結とぴあ	同 4名	同 14件
敦賀市	プラザ萬象	同 6名	同 17件
小浜市	小浜商工会議所	同 4名	同 13件
			計 136件

④ 全国一斉「遺言・相続相談会」（全国フリーダイアル電話相談）

令和6年2月17日（土）午前10時～午後4時

本会事務所 相談員 2名 相談件数 5件

⑤ 「相続登記はお済みですか月間無料相談」

令和6年2月1日（木）～29日（木）午前9時～午後5時

各会員事務所 相談件数 265件

(4) 福井地方法務局共催・連携

・「相続登記・遺言相談」

令和5年6月3日（土）午前9時～午後3時

結とぴあ（大野市） 相談員 3名派遣 相談件数 9件

・「特設相続・遺言無料相談会」

令和5年7月4・11・18・27日（火）午前9時～午後4時

福井地方法務局・各支局

相談員 各 8名派遣 相談件数計 31件

・「相続・遺言に関する講演会・相談会」

令和5年7月25日（火）午後1時30分～午後3時30分

講演会 福井地方法務局・各支局 講師各 1名派遣 参加者数 74名

相談会 福井地方法務局 相談員 3名派遣 相談件数 17件

・「いい遺言の日 講演会・相談会」

令和5年11月15日（水）午後1時～午後4時30分

福井地方法務局

講演会（2回） 講師 1名派遣 参加者数 50名

相談会 相談員 2名派遣 相談件数 11件

(5) 大野市委託業務による相談員派遣

「大野市登記相談」（12回）

毎月第2水曜日午後1時30分～午後4時

結とぴあ 各回1名派遣 相談件数31件

(6) 各市町主催による「空家等相談会」への相談員派遣

① 敦賀市

- ・令和5年8月5日（土）午前9時30分～午後3時30分
プラザ萬象 1名派遣 相談件数4件

② 大野市

- ・令和5年8月14日（月）午前9時～午後5時
大野市役所 1名派遣 相談件数7件
- ・令和5年11月24日（金）午前9時～午後5時
結とぴあ 1名派遣 相談件数8件

③ 越前町

- ・令和5年8月14日（月）午後1時～午後3時30分
越前町役場 2名派遣 相談件数2件
- ・令和5年10月18日（水）午後1時～午後3時30分
越前町役場 2名派遣 相談件数3件

④ 福井市

- ・令和5年8月18日（土）午前9時30分～午後4時
福井市企業局 2名派遣 相談件数5件
- ・令和6年1月5日（月）午前9時30分～午後4時
福井市役所 2名派遣 相談件数2件

⑤ 坂井市

- ・令和5年8月27日（日）午前10時～午後3時30分
坂井市役所 1名派遣 相談件数8件
- ・令和5年9月3日（日）午前10時～午後3時30分
坂井市役所 1名派遣 相談件数8件

⑥ 永平寺町

- 令和5年11月25日（土）午後1時30分～午後4時30分
永平寺開発センター 1名派遣 相談件数3件

⑦ あわら市

- 令和6年2月4日（日）午後1時～午後4時
あわら市役所 1名派遣 相談件数5件

(7) 福井行政監視行政相談センター主催「一日合同行政相談所」への相談員派遣

① 令和5年10月4日（水）午後1時～午後4時

アイパーク今立（越前市） 1名派遣 相談件数8件

② 令和5年10月12日（木）午後1時～午後4時

ユリーム春江（坂井市） 1名派遣 相談件数10件

- ③ 令和5年10月20日（金）午後1時～午後4時
ショッピングシティ・ベル（福井市） 1名派遣 相談件数8件
- ④ 令和5年10月24日（火）午後1時～午後4時
プラザ萬象（敦賀市） 1名派遣 相談件数8件

（8）県・本会等主催「多重債務者相談強化キャンペーン2023」への相談員派遣

- ① 令和5年11月11日（土）午前10時～午前12時
坂井地域交流センターいねす（坂井市） 1名派遣
- ② 令和4年11月11日（土）午後1時～午後3時
県消費生活センター（福井市） 1名派遣
- ③ 令和5年11月18日（土）午後1時～午後3時
嶺南消費者センター（小浜市） 1名派遣
- ④ 令和5年11月30日（木）午後2時～午後4時
あわら市消費者センター（あわら市） 1名派遣
- ⑤ 令和5年12月1日（金）午後2時～午後4時
勝山市役所（勝山市） 1名派遣

相談件数計4件

（9）県消費生活センター・若者に対する悪質商法被害未然防止共同キャンペーント電話相談会
令和6年1月8日（火）～同年3月31日（日）
相談件数0件

（10）不動産協会福井県本部主催「不動産無料相談会」
令和5年10月1日（土）午前11時～午後4時
ラブリーパートナーエルパ（福井市） 2名派遣 相談件数9件

（11）福井県士業等団体友好協議会主催「無料相談会」
令和5年10月9日（月）午前10時～午後4時
アオッサ（福井市） 2名派遣 相談件数5件

（12）日本司法支援センター福井地方事務所との連携

- ① 民事法律扶助相談
• 指定相談所における相談
毎月第1水曜日午後3時～午後4時 総合相談センター
相談件数0件
- 民事法律扶助契約司法書士による相談
契約司法書士数55名（法人所属司法書士数11名）
相談件数4件
- ② 書類作成援助申込件数1件
- ③ 代理援助申込件数2件

④ 民事法律扶助審査業務担当者 2 名派遣

(13) その他

能登半島地震・合同無料相談会（石川県司法書士会等士業 10 団主催）への相談員派遣

令和 6 年 2 月 24 日（土）午後 1 時～午後 4 時

石川県加賀市 みやびの宿「加賀百万石」（第 2 次避難所）

2 名派遣 相談件数 4 件

3 本年度総相談件数

総数 823 件（前年度比 315 件増）

(6) 広報委員会

総 括

本年度は、「司法書士の日」記念事業として「無料相談」の実施、10月無料法律相談会の会場手配及び告知、新聞等を中心とした広告媒体による各種相談会の告知及びホームページにおいて情報（会員の単位取得状況含む。）の更新等を行った。

また、継続事業として、高校生に向けて、司法書士に関する情報を発信し、将来の職業選択の機会としてもうため、「ふくいお仕事図鑑 タブロイド版」（福井新聞発行）に記事を掲載した。

具体的な活動内容は、以下のとおりである。

1 「司法書士の日」記念事業「無料相談」の実施

例年どおり、8月3日に各会員事務所において無料相談を実施した。広報活動として、報道機関へのニュースリリース、ホームページでの告知、7月28日（金）の福井新聞コミュニティー広場「ぷりん」に広告を掲載した。

日司連で実施した「司法書士の日クイズキャンペーン」のバナーを7月25日（火）から8月9日（水）までの間、本会ホームページに掲載し、キャンペーンに協力した。

2 高齢者・障害者のための成年後見相談会

令和5年9月16日（土）、公益社団法人リーガルサポート福井県支部との共催で「高齢者・障害者のための成年後見相談会」が開催された。

広報活動として、ホームページでの告知、9月10日（日）の福井新聞コミュニティー広場「ぷりん」に掲載した。

3 司法書士無料相談会

令和5年10月7日（土）に県内8会場において開催された。各会場の手配を行うとともに、以下の広報活動を行った。

- ① 市町広報紙への掲載依頼
- ② 福井新聞の15段フルカラー広告（9月24日（日））
- ③ 日刊県民福井及び中日新聞福井版の半3段モノクロ広告（9月23日（土））
- ④ 福井テレビ及びFBCテレビのテレビスポット広告
- ⑤ 本会ホームページでの告知

4 相続登記推進月間

令和6年2月は「相続登記はお済みですか月間」として、各司法書士事務所において無料相談を行った。

広報活動として、1月28日（日）及び2月1日（木）の福井新聞コ

ミュニティー広場「ぷりん」に広告を掲載し、本会ホームページにも情報を掲載した。

5 ホームページについて

各相談会等の情報を、トピックスに随時掲載した。

6 ふくいお仕事図鑑

昨年度に引き続き、「ふくいお仕事図鑑 タブロイド版」の各業界について紹介する「プロフェッショナル編」に記事を掲載した。県内の高校生をはじめ若者に向けて、将来の職業として司法書士が選択肢の一つになるよう、その仕事の生きがいや魅力を発信した。

(7) 福井会ネット運営委員会

総 括

会員に対し最新の情報を提供するため、次のとおり活動を行った。

- 1 会則・諸規則等については、制定・改廃があった場合には、速やかに更新した。研修会資料についても、そのデータを随時に掲載した。
- 2 予定表については、会議、研修会等各種行事に関するスケジュールを逐次更新した。支部行事の予定についても、各支部長からの連絡を受けて予定表に反映した。
- 3 理事会メンバーで運用しているグループウェア「J-MOTTO」について、今後の利用方法、利用会員の範囲の可否について検討を行った。

(8) 業務委員会

総 括

本年度は、業務委員会の企画による研修会2回を開催した。開催方法は、第1回が集合形式、第2回がハイブリット形式とした。

また、法務局との意見交換会については、司法書士の日常の実務を円滑に遂行する上で有益であることから、会員からの意見・要望事項の募集結果を踏まえ、後述のとおり、対面で協議を行った。

法教育講座については、県下の高校及び専門学校を対象として、学生に基礎的な法知識の学びの場を提供し、社会への対応力を身に付けてもらうため、6校で実施した。講師を担当された会員の皆様には、御協力に感謝申し上げる。

1 研修会の開催

第1回（登記業務）

日 時 令和5年10月28日（土）午後1時～午後5時

場 所 福井商工会議所ビル 地下1階国際ホール

テーマ 「法人登記の体系とその学び方（最近の商業・法人登記先例の

動向を含めて)

講 師 一般社団法人商業登記倶楽部 主宰者 神崎 満治郎 氏

単 位 4 単位 受講者数 41 名 (うち石川県会 4 名・富山県会 2 名)

第2回 (業務研修及び倫理研修)

日 時 令和5年11月25日 (土) 午後1時～午後4時50分

場 所 福井商工会議所ビル 地下1階国際ホール

第1講 「相続土地国庫帰属法の解説」(一般講義形式)

講 師 福井地方法務局登記部門 総務登記官 飯塚 晃氏

第2講 「笑って考えるジェンダー論」(DVD視聴形式)

講 師 東京大学大学院教授 瀬地山 角氏

第3講 「本件におけるLGBTQ関係施策の紹介等」(一般講義形式)

講 師 企画研修部長 河村 直樹

単 位 第1及び第2講1.5単位 第3講0.5単位

会場受講者数 27名 (うちWeb受講者 10名)

2 法務局・司法書士会意見交換会 (登記供託業務)

本年度は、相続登記申請義務化制度が開始されること等から、法務局とのより一層の連携を図るため、コロナ禍の影響で4年度ぶりに対面形式による協議を行った。その結果は、令和6年2月20日付けで会員通知した。

日 時 令和6年1月26日 (金) 午後2時～午後3時10分

場 所 福井地方法務局6階会議室

出席者 福井地方法務局4名 司法書士会3名

3 法教育講座 (裁判業務)

本年度の実施結果

実施日	学校名	受講者数	講師
令和5年5月 2日	福井製菓専門学校	26名	田中 幸一
令和5年6月 14日	福井歯科専門学校	26名	田中 幸一
令和5年9月 25日	福井県医療福祉専門学校	28名	東村 陽一
令和5年11月 1日	福井県立敦賀工業高等学校	105名	飯田 萌
令和5年11月 22日	福井県美方高校高等学校	66名	市村 達也
令和6年 1月 10日	福井県美方高校高等学校	29名	中川 貴史

(9) 非司法書士排除委員会

総括

本年度も、福井地方法務局の委嘱を受けて、司法書士法施行規則第41条の2の規定による調査を実施し、その結果を同局に報告した。

1 委員による協議

日 時 令和5年11月10日、11月15日、11月20日

方 法 電話、メール、ファクシミリによる協議

参加者 委員長・竹松和司 副委員長・田村昌博 委員・塚嶋美津子
委員・横濱純一 委員・杉谷しげよ

議題 司法書士法施行規則第41条の2の規定による調査（非司調査）参加の人数及び担当者、法務局への報告方法等について

2 司法書士法施行規則第41条の2の規定による調査（非司調査）の実施
福井地方法務局から委嘱された司法書士法施行規則第41条の2の規定による調査（非司調査）を次のとおり実施した。

【本局登記部門】

実施日時 令和5年12月1日（金）午前9時～午後4時

実施場所 本局6階会議室

調査対象申請書類 令和5年7月分の不動産登記申請書類（表示に関する登記の申請書類を除く。）及び同年7月分の商業法人登記申請書類

調査従事者

午前の部（6名）

竹松和司、田村昌博、久野昌美、濱口眞之、井上善宣、坂下強

午後の部（5名）

竹松和司、植村政信、西田幸子、北山雄三、竹下直文

【敦賀支局】

実施日時 令和5年11月27日（月）午後1時～午後4時

実施場所 敦賀支局2階会議室

調査対象申請書類 令和5年7月分の不動産登記申請書類（表示に関する登記の申請書類を除く。）

調査従事者 横濱純一、中川貴史、飯田萌（3名）

【小浜支局】

実施日時 令和5年11月28日（火）午後1時～午後4時

実施場所 小浜支局2階会議室

調査対象申請書類 令和5年7月分の不動産登記申請書類（表示に関する登記の申請書類を除く。）

調査従事者 杉谷しげよ、岩佐紀和（2名）

（10）合同会館管理委員会

総括

令和4年度において、司調合同会館の外壁等の大規模な修繕工事を実施したところであるが、建物自体の老朽化に伴う補修箇所の顕在化を避けることはできず、本年度も、3階の土地家屋調査士公嘱協会事務局内のエアコンが故障したため、その入替工事を実施した。今後も、毎年度ごとに何かしらの修繕工事が必要になることが見込まれ、これらの修繕工事に係る費用の原資をどのように調達するのかについての検討を始める時期に来ているといえる。

本年度は、次のとおり委員会を開催した。

第1回

- 1 開催日時 令和5年9月7日（月）午後3時～午後4時
- 2 開催場所 司調合同会館2階会議室
- 3 議題
 - (1) 合同会館3階事務室エアコン購入について
土地家屋調査士公団協会の事務室のエアコンが老朽化により故障したので入替を行うことについて業者の選定を含めて協議した。

第2回

- 1 開催日時 令和6年2月14日（金）午後3時～午後4時
- 2 開催場所 司調合同会館2階会議室
- 3 議題
 - (1) 令和6年度合同会館維持管理会計予算（案）について
次年度の予算案について協議した。
令和5年度は燃料費の高騰が予想されたので、水道光熱費の予算を増額して見積もっていたが、実績は予想を下回る結果となったので、次年度はこれに合わせた縮減した予算を計上することとした。
また、共用部分である2階会議室の壁紙が一部剥離している部分があるので、次年度において補修を実施することとした。

（11）綱紀調査委員会

新規案件1件について調査した。

（12）注意勧告小理事会

新規案件1件について審議した。

（13）量定意見小理事会

案件は、0件であった。

（14）紛議調停委員会

案件は1件あり、結果は不調であった。

（15）市民窓口運営委員会

案件は、1件であった。

（16）事故処理委員会

案件は、0件であった。